

自然と暮らし、自然に学ぶ、豊かな暮らしを考える情報誌

と自由にとろろ
TAKE FREE

2015.9
Autumn Issue

#16

ふんわり

[宮城版]

おーい!
と、理由もなく
叫んでみたりして。

くりこま高原自然学校
ノーナイフノーライフ
ザステイカライフ 森の家
「焼杉の家」完成見学会
ふんわりとの出会いから完成まで

100 tree houses

特集

100のツリーハウス



森林認証紙と大豆油インキを
使用して作りました。

ふんわりズム、 ふんわりスト。 ism + ist

とうほくつりーはうすかんこうきょうかい

東北ツリーハウス観光協会

樹の上、という制約が
僕をかえって自由にします。

「アート」と聞くと、美術館に行つて作品を鑑賞することを思い浮かべる方が多いでしょうか。しかし、実はもつと身近にあるもののようです。今いる場所は、昔どんなことがあつてどんな人がいて、今は、そして未来はどうなっているんだろう。たとえば、道有さんのアートを通して、こんなことも思い浮かんできそうです。肩肘張らずに普段着で、その世界をもう少しのぞいてみたくなる。そんな時は道有さんも普段着で、案内してくれるでしょう。



そこに出来るべくして出来るもの。

8月に完成した唐桑町鮎立のツリーハウス。ここは湾が西向きに開いているため夕日が海に映り込むんです。新たなまちづくりで高い防潮堤が作られても、風景を切りとる窓からは、美しい空と海が見えるようになっています。

data & information

東北ツリーハウス観光協会

<http://www.tohokutreehouse.com/>

3月11日からのヒカリ

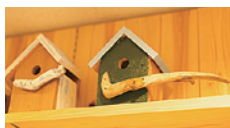
<http://311hikari.jp/>

気楽会

<http://kirakukai-tour.net/hitomeguri/home.html>

それぞれの場所で輝きながら、
スツと立っている人がいます。
しかも、ふんわり。
そんな人たちに、
会いにきました。
ふんわりの、巻頭リレー。

アーティスト
齊藤道有さん
Michiari Saito



「アート」と聞くと、美術館に行つて作品を鑑賞することを思い浮かべる方が多いでしょうか。しかし、実はもつと身近にあるもののようです。今いる場所は、昔どんなことがあつてどんな人がいて、今は、そして未来はどうなっているんだろう。たとえば、道有さんのアートを通して、こんなことも思い浮かんできそうです。肩肘張らずに普段着で、その世界をもう少しのぞいてみたくなる。そんな時は道有さんも普段着で、案内してくれるでしょう。

ツリーハウスそばの
石段にて、
スタッフと。



アートを通して、社会に近づく。

アートはコミュニケーションのひとつの手段、と話す道有さんの作品を形作るのには、フィールドワークを通して見つけたその場所の記憶、人々の暮らし、歴史。そして、そこで生まれたコミュニケーション。現在の制作の中心となつていいる「100のツリーハウス」も、その場所、樹、関わる人々、いろいろなものが混ざり合つて、そこに出来るべくして出来るものが作られているようです。



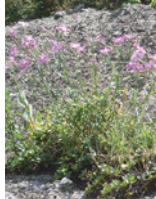
「100のツリーハウス」の詳細は
特集ページへ！

f-ist
16
F-present
Tシャツ
応募券

道有さん専用のツリーハウスTシャツ
応募券を貼りサイズを明記の上、編集部まで
《抽選で1名様》 締切 2015.11月末



fu-n-wa-ri contents



02 ふんわりズム、ふんわりスト。
アートを通して、社会に近づく。 東北ツリーハウス観光協会

04 特集「100のツリーハウス」
100 tree houses その魅惑的な数字。

08 アースクエスト
Start! Seakayak 海を巡る楽しみ

09 サステナライフ 森の家
「焼杉の家」完成見学会を開催しました!

10 くりこま高原自然学校
ちょこっとコラム ノーナイフノーライフ
10 東北環境教育ミーティング
10 もりのだいどころ 鶏むね肉の蒸しハム

11 くりこまくんえん
安全な家づくりのための伐採ツアー

11 森のようちえん虹の森
どんぐりコロコロ

12 被災地の子育て・教育支援のネットワーク構築事業
子育て×交流 学びあい、語りあい、深めあう

12 手のひらに太陽の家
初めましてどうぞよろしく。

13 日本の森バイオマスネットワーク・しんりん
眠れる森への招待状
13 NPO法人しんりん 森を守る新しい林業イノベーション

14 イベントカレンダー
16 ファンワリポート はまぐりもなかっつきー



10 04



14

編集長 ぽすとすくりぷと

秋。レジャー、グルメ、読書、スポーツ。秋の楽しみ方は様々です。山にはキノコや木の実、ふんわり編集部の庭には、割られるのを待つ丸太が無数に転がっています。そう、秋は薪割りの季節。(追い込まれての薪割りですが…。) 海では生食用の真牡蠣の出荷が始まる季節です。そして、焚き火がますます楽しくなる季節。薪割りをしてみたい方は、是非ふんわり編集部までご一報を。

No staples.
ホチキスを
使わずに。



Cover Photo

大人の秘密基地

木の手触り、たなびく布、風が緑が鳥の声が、心の中のトムソーヤを揺り起こす。

ふんわりではホチキスを使用していません。リサイクルするときのことを考えて、このような形でお届けします。ちょっと不便だけどちょっとやさしい。どうかご理解ください。

why 100?

今回の特集は、「ツリーハウス」。こどもも大人もわくわくさせられる魅力を持っているツリーハウスを、東北に100個作ろうとしている人たちがいます。ツリーハウス作りを通してどんなものを生みだそうとしているのか？なぜ100なのか？その想いを聞きました。

ふんわりすくに
引き続き、
斉藤直有さんにお話を伺っています。

No.000 TOM'S HOUSE

グラデーションの床に、流木・漁具・楽器…。
屋根は、傘をパッチワークしてできています。
場所：徳仙丈登山口付近（気仙沼市）



100 tree houses

その
魅惑的な
数字。

ツリーハウスを作る人々。

「東北ツリーハウス観光協会」は、東北にみんなが来たくような場所、そして、夢みたいなことを平気で言える場所を作ろう。という想いから生まれました。それを形にするのは、100個のツリーハウス。

発案者は、気仙沼に支部を持つ「ほぼ日刊イトイ新聞」の糸井重里さん。そして、気仙沼在住のアーティスト斉藤道有さんです。2012年のおわり頃に少しずつ顔を見せ始めたこの計画、2013年5月に東京で開かれた「へんなミーティング」を経て、具体的な活動が開始。10月には一般社団法人東北ツリーハウス観光協会を設立。11月から0号と1号の制作が始まりました。現在、5個のツリーハウスが完成、6個目、7個めのツリーハウスも制作に入っています。



ツリーハウスとは？

生きている樹と共にある建物。樹が土台になっていたり、樹に寄りかかっていたり。樹があるからこそ、ある建物のこと。



No.001 DEKITA HOUSE

スロープだから誰でも気軽にのぼれます。壁と屋根がしっかりあるので、いろんな天候でも楽しめますね。

場所：徳仙丈登山口付近（気仙沼市）



1000という数字、
並ぶ数字がうつになった瞬間
「おー！」と思う、
その数字に込められたものは、
こんなこと。

- ① 模印
これがあれば、みんなで同じ方向を向くことができるかもしれない
- ② いろんな人が開かる、軸のようなもの
喜び、楽しみを伝えたい、遊びが中心。それを、少し夢のような無邪
気な数字で表してみる。
- ③ 大きい、という意味。
10でも50でもない100、大きいけど、100万ではない。手が届く、大き
い数字。
- ④ イメージを追いかけて楽しめる。
100個作るなら…100個あったら…、ニヤニヤしながら、いろいろな妄想
が膨らみます。
- ⑤ 人を動かす数字。100と聞くと、行ってみたくなるかも。
近い未来、100個全部行きました！という人が出てくると嬉しいなあ。
- ⑥ 東北を人・物・情報が、めぐりまわるきっかけに。
⑦ 東北の中で、困っていること、課題はきっと似ている。ツリーハウスをめぐ
るひと・もの・情報の交流を通して、知恵も交換できないだろうか。

Let's count together, 1,2,3...

ツリーハウスは、「場所（樹）」と「作る人（ビルダー）」と「パートナー（資金）」が協力してできていきます。現在完成しているツリーハウスは、こんな場所に、こんな人たちと一緒に建てられています。

No.002 KUKUNOCHI



広いデッキから階段状に5段になっています。最上階からは牧場全体が見渡せますよ。

場所&パートナー：館ヶ森アーク牧場
（一関市）

No.003 KAMEYAMA SABURO



樹形を生かした小屋は、丸みのある壁板にも遊び心があります。行き帰りのバス停にもおすすめです。

場所：caféはまぐり堂（石巻市）
パートナー：Yahoo!

No.004 KARAKUWA, SHIBITACHI



デッキの上に、ちょこんと浮かぶとんがり屋根。屋根の一部は大漁旗。窓からは鮎立港が一望できます。

場所：唐桑御殿つなかん（気仙沼市唐桑町）
パートナー：立命館大学

No.005 MERRY



枝振りの良い大きなケヤキの上に船を乗せたデザイン。枝からロープでぶら下がるブランコも気持ち良さそう。

場所：NPO法人ピースジャム付近（気仙沼市落合）
パートナー：フェリシモ

and so on... to 100!

ふんわり編集部各団体をつなぐ「森」という場所。生産場所としての森、学びの場としての森に、また新たな一面、集まる場所として、東北での暮らしを考える場所としての森の姿を見つけました。これからも、ツリーハウスを通しての出会い、つながり、様々なものが生まれることと思います。



作る楽しさ。

ツリーハウスの楽しみは、完成してからはもちろんですが、作ることにあります。樹と共にあるツリーハウスは、その樹の形、大きさ、環境などによって、作る形が限られるように思えます。しかし、様々な条件があるからこそ、ユニークなアイデアが生まれ、自由なものとなります。そして、ひとつとして同じものではない、そういうおもしろさがあるんです。

Start! Seakayak

～海を旅する基礎知識～
スタート! シーカヤック

海を知って、
もっと
楽しむべし!



アースクエストのシーカヤックガイド
こんのがご案内いたします。



海を巡る楽しみ

シーカヤックからの視線は、水面上1m。ちょうど、水の上に座っているような感じです。今回は、そんなシーカヤックから見えるさまざまをご紹介します。

①海岸の景色

泳ぐよりも高く、船よりも低い独特の高さから眺める景色です。動力船と違って、技術さえあれば岸にぴったりとくっついて漕ぐこともできます。洞窟巡りや岩場巡りも楽しめます。

②水辺の植物

水辺の崖には、土が少なく、結果として栄養分も少ない植物には過酷な環境です。さらに、海辺では塩分も加わるので、そういった環境に適合した植物が見られます。ニッコウキスゲやスカシユリ、カワラナデシコなどの花が目立つ植物も多いです。季節によって、様々な花が楽しめます。今の季節は、ヤングコーンみたいな花の咲くアオノイワレンゲが目目を引きまします。



③水中の景色

水面に近いシーカヤックでは、慣れれば海の中の景色も楽しめます。ヒジキ、フノリ、ワカメ、コンブなどのおなじみの海藻やウニ、アワビ、ナマコ、ホヤなどの海産物、さらには、イワシやサバの群れなど、目の前で見るができます。

④海鳥

空に目を向ければ、ウミネコやオオセグロカモメなどのカモメ類、ウミウ、秋から春にかけては様々な海鴨類。冬には、オジロワシやオオワシも飛来します。

⑤海辺の暮らし

漁業施設はもちろん、海辺に受け継がれる暮らしが垣間見られます。■

アースクエスト

検索 

夢中になれる! 海時間



「焼杉の家」 (気仙沼市本吉町) 完成見学会を 開催しました！

～ふんわりとの出会いから完成まで～



先日、気仙沼市本吉町の「焼杉の家」にて完成見学会が開催されました。海が見える高台に建つ平屋「焼杉の家」は、連日最高気温を更新する猛暑のなか、海風のおかげで（クーラーなしの）室内は一日を通して心地よい風が吹き抜けます。来場された皆さんから、
「外は暑い（33℃）の中にはとても涼しい！」
「自然素材のやさしい感じに癒されました。」
「23坪とは思えない広さですね！」
「アレルギー対策などを配慮した考え方に共感！」
など、たくさんの嬉しい声をいただきました。

施主様と当社との出会いは約3年前。東日本大震災での被災、自宅の流失から、子どもたちが安心して暮らせる住まいづくりを考えていた時、aimakiさん（一関市藤沢町のタイ料理のお店）で、「ふんわり」を手にしたのがきっかけでした。
「アレルギーを持つ子供に負担のない、体にやさしい家づくりを考えていました。」当社の合板や石油系製品を下地にも使わず、地元材を活用して地域や環境へ配慮したライフスタイルの提案に心は決まったそうです。
そして家づくりのご要望の一つに実家の山の木を使うこと。樹齢100年以上の杉の木を施主様自らがチェーンソーで伐り倒し、大きな丸太をリビングの大黒柱や小屋裏の棟木、子ども室ロフトの梁などにそれぞれ加工。
いろいろな部材に姿を変えた実家の杉の木は、ご家族の思いをしっかりと抱きながら、建物の各所からお子様の成長を見守り、ご家族と一緒に歳月を刻んでいきます。

S

実家の樹齢100年の木を
施主様が自ら伐倒



伐り出した丸太は
リビングの大黒柱に



くりこま高原自然学校

ちょこっとコラム。



塚原俊也

くりこま高原自然学校のアクティビティ担当。運営から指導まで八面六臂の大活躍。静かに燃える闘志は炭火のように強くて温かい。



東北環境教育ミーティング 2015

～地球ひとつ分で暮らす低炭素な暮らしの実現～
10月31日(土)～11月1日(日)

場 所：くりこま高原自然学校

参加対象：持続可能な暮らしや社会づくり、
環境教育に関心のあるすべての人

内 容

基調講演 加藤大吾氏 NPO法人都留環境フォーラム代表

事例紹介 山田周生氏 冒険家・バイオディーゼアドベンチャー

阿部幹司氏 株式会社 花山サンゼット

太田茂樹氏 味噌工房SOYA

参加者全員で語ろうワークショップ

クロージングセッション

★2日目はワークショップ開催！安曇野シャントイク
ティ・シャロムヒュッテ臼井健二さんのモバイルコン
ポストトイレづくりや森のようちえん体験などK

詳細・申し込みはHPをご覧ください

Funwari-Kitchen

もりのだいどころ

料理は、暮らしの中の一環身近なもの。ご近所からのいたたまきものや旬の食材でぜひ作ります。特別じゃないけど、贅沢。そんな愛おしさ満点の料理、さあ召し上がれ！

鶏むね肉の 蒸しハム

File.
16

いよいよ食欲の秋！脂肪分が少なくヘルシーな鶏むね肉、ちょっとのアレンジでより美味しく。K

すがっち

くりこま高原自然学校の胃袋担当。シンプルなのに、おいしい料理にはスタッフならずとも、多くのファンが。



【材料】▷鶏むね肉 2枚

▷ハーブソルト 大さじ4杯程度

【作り方】①鶏むね肉を薄く広げるように切り開く。②広げた鶏むね肉の内側にハーブソルト大さじ1杯分をすり込むように広げる。③端から丸めて巻き込み、外側にもハーブソルト大さじ1杯分をすり込む。④ラップで形を整えながら包み、さらにホイルで隙間なく包む。⑤冷蔵庫で10時間程度おき、湯気の上がった蒸し器で約1時間蒸す。⑥冷めたらホイル・ラップを外して薄切りに。完成！

安全な家づくりのための伐採ツアー

栗駒木材（株）くりこまくんえん
は木の伐採から製材、乾燥、加工まで一貫した住宅部材を生産している木材会社です。

今回は前号#15号に続き、伐採ツアー（製材編）をご紹介します。自分の家造りのためにお客様自身が伐採した、丸太は、栗駒木材の製材工場へ運ばれます。

鋸が傷まないように表面についた石や土を取るために、皮むきをし、いよいよ製材！工務店さんと一緒に製材をする職人が設計図を見ながら、丸太の向き、寸法を決め、製材します。乾燥による縮や反りなどを考慮して、実際に家に使う寸法よりも約1cm大きく製材します。

製材が終わり、柱や板になった木材へ、木材専用のチェーンソーを使いお客様自身で名前を書いて頂きツアーは終了します。

その後、おあずかりした木材は煙で燻しあげる、くんえん処理をし、天然乾燥を行い実際の寸法にプレーナー加工され、出荷させていただきます。

ご自宅に使われる木が、どこで、どのように伐採・製材され、使われるのか。ご自分の目で確認できる。そんな伐採ツアーにあなたも参加してみませんか？



スタッフ紹介

熊谷拓弥

（製材グループ）

製材台車のオペレーターとして日々奮闘中。プライベートでは、中学のバスケットのコーチとして、指導にも力を入れています。



KURI
OKU
栗駒木材

株式会社くりこまくんえん

<http://www.kurimoku.com/>

〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-7

☎0228-55-3261 info@kurimoku.com

※リニューアル中、Facebookにリンクしています。

どんぐりコロコロ

Donguri koro koro

森の中にある、いろいろなもの、いきもの。
どんぐり、きのこ、木の棒、ミミズ、アリ…。

こどもたちが持っている、好きなものを見つける「目」。
その「目」は、今まで見ていた景色を変えてしまいます。

たとえば、どんぐり。
どんぐりを見つける目になれば、時間を忘れていくらでも、本当にいくらでも、拾っていただけるものです。
気づけば、どんぐりの重みで袋が破けちゃうくらい。

もうすぐ、地面いっぱい大好きなものが広がる季節が来ますね。

N





さあのはらへいこう

子育て映画上映会

「さあのはらへいこう」

日時▷9月26日(土)13:00開場/13:30開演

会場▷「校舎の宿 さんさん館」(南三陸町)

青空の下、自然の中でのびのび、いきいきと育っていく子どもたち。子どもたちが本来持っている力や、自然の美しさ、楽しさを感じることでできる作品を通して、自然の中での子育てに興味のある方がつながることができれば、嬉しいです。上映後には、情報・意見交換会も予定しています。

主催

NPO法人くりこま高原・地球の暮らしと自然教育研究所
この事業は平成27年度宮城県震災復興担い手NPO等支援事業の補助を受けて実施しています。

各イベントについて、詳しくはFacebookページにてお知らせしていきます! <https://www.facebook.com/kurikuraken>

子育て×交流

学びあい、語りあい、深め合う

子育てワークショップ

「南三陸で稲刈り&芋煮会」

日時▷10月3日(土)9:00開始(8:30から受付)

会場▷南三陸町入谷水口沢生活センター(宮城県本吉郡南三陸町入谷水口沢154-1)

食欲の秋! 田んぼに出かけて、自分の手で稲刈りをしてみよう。美味しい芋煮の昼食付きです。

子育て交流祭り「手と手と手」

日時▷11月7日(土)・8日(日)

会場▷手のひらに太陽の家(登米市登米町)

内容▷学園祭形式で、ものづくりワークショップ・ミニコンサート・カフェ・フリーマーケットなど、さまざまな出展・出しものをご用意しています。親子で楽しめるお祭りです!



初めまして どうぞよろしく。



登米市で人気のカフェを経営されていたご夫婦が、手のひらに太陽の家にて新たにカフェを始めます。
[cafe tetote] です。
すでに各地で開催される様々なイベント、マルシェなどに出演しておりますが、それらと平行しながら秋以降のオープンも予定しています。
健康、安全をコンセプトに、無農薬野菜を使った料理やオーガニックのソーダなどメニューにも気を配りつつ、ママと一緒に子ども達にも自由に楽しんで、寛いでもらえるようなキッズカフェを構想中です。
子連れでのカフェ時間がなかなかとれなかったママさんも、もちろんママさんでない方々も、どうぞぶらっとお立ち寄りください。



手のひらに 太陽の家

tenohira-press | 通信 |



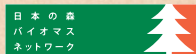
手のひらに太陽の家では研修宿泊、ワークショップ、イベント時のレンタルスペースの利用など、ご希望にあわせてご相談に応じます。ぜひ一度お気軽にお問い合わせ下さい!

手のひらに太陽の家基金オンライン寄付

<http://kessai.canpan.info/org/kkns/>



mont-bell



日本は、木を使い切る文化がありました。幹は建築の材料、細い枝は薪に、葉っぱは堆肥や着火材に、全てを使い切っていました。現在は、間伐した木材を山に捨てている場合もあります。

東鳴子温泉の大沼旅館とNPO法人しんりんが協働で「湯守の森プロジェクト」をスタートしました。約9haの森林を「湯治林」と名付け整備を行っています。「湯治林」は、大沼旅館とNPO法人しんりんが森林管理の協定を結んでいる森林です。森林管理も3年目になり、NPO法人しんりんが目指している森林の形に近づいています。

湯守の森プロジェクトでは、昨年、「板倉マイスター講座」を開催し、山で生えている樹の状態から、伐採することと木材に変わり、製材することで建材となり、大工作業で建築として建つ。この一連の作業を自ら体験できるイベントです。（今年は9・10・12月で開催します。）木造建築の文化も学べるセミナーもあります。また、建材にはならなかった端材や木屑が薪やペレットなどの木質バイオマス燃料として活用される「カスケード利用」についても学ぶことができます。木材は建築から、燃料まで、全てを使い切ることができ、ことを学べるイベントとなっています。B

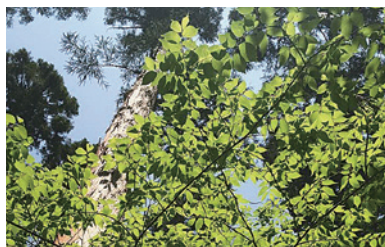
眠れる森への招待状



Letter 10 木材を全て使い切るために。 「板倉マイスター講座」



各地に広がる森林整備



森林の整備は重労働で危険を伴います。なかなか森林の所有者の方が管理を行えず放置状態の森林が増加しています。10ha（ヘクタール）以下の小規模な森林所有者の方も多くいます。林業事業体からすると1ha（100m×100m）は広く感じません。しかし、一般の方からすると1haという広さは途方も無い広さを感じてしまいます。私たちは、このような所有者と森林の管理協定を結び5年から10年の期間をかけた所有者の負担にならない森林の整備を行っています。5年後には1000haの管理協定を目標に活動しています。

枯れた木、倒れた木、病気になってしまった木などを中心に間伐していきます。そうすると、森に光が入り、木がより太く生長します。また、土に埋もれた広葉樹の種が芽吹き、どんどん育っていきます。杉の森に広葉樹が生え、針広混合林に生長していきます。このような森は健康で生物多様性に富み、森自体が天然更新を行える森になります。このような森がしんりんの目指す森づくりです。

整備の進んだ森もありますので是非見に行ってください!! M

森を守る新しい林業イノベーション

bon appétit!

虹の森&アースクエスト 合同企画! 森のだいどころ

N日 9/25(金)、10/30(金)、11/1(日)、11/27(金)、12/13(日)、12/18(金)
みんなで作るアウトドアキッチン&焚き火! 泉ヶ岳 (きなの家にて)

東北環境教育ミーティング

K 10/31(土)-11/1(日)

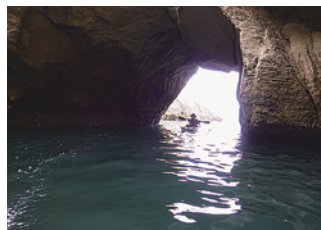
東北地方を中心に環境教育や自然体験活動に関心のある方、既に実践している方など多種多様な人が集うミーティング。

2015秋 横浜

モンベルクラブ・フレンドフェア

B 10/3(土)-4(日)

アウトドアブランドモンベルが開催するイベントに出展します。場所: パシフィコ横浜展示ホールC・D



平日1名様より随時開催。 常設シーカヤックツアー&スクール

B 宮城県内の海、オーダーメイドでガイドします! (松島・南三陸金華山国定公園一円) ペーシックスクール(大倉ダム・他)



十和田湖紅葉ツアー(コテージ泊)

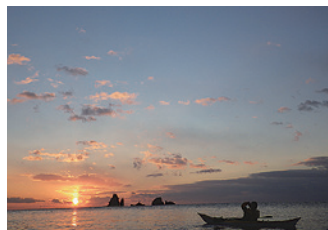
B 10/24(土)-25(日)

神秘的湖の紅葉を湖面から。夜は湖畔のコテージで。

漕ぎ納め・漕ぎ初めツアー

B 12/27(日)・1/9(土)

奥松島のパドリングの後は、海上安全を祈願に神社にお参り。



12月より随時開催! 冬のお勧め!奥松島日の出ツアー

B 穏やかな冬の海。水辺線から登る朝日を見に行くツアー。

ふんわりグッズ プレゼント

present!

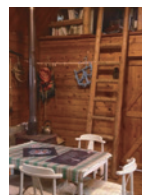
巻末の応募券とともに希望の番号を書いてご応募ください。その際以下の項目もお書き添えくだされば嬉しいですよ。

【①よかった記事 ②つまらなかった記事 ③プレゼント応募の理由 ④プレゼントの使い道 ⑤ふんわりを手に入れた場所】

1 mont-bellフィールドウェスト
エプロン
男女兼用
【1名様】B



2 コテージに宿泊ペアご紹介!
【1組様】K



3 たまねぎの皮で染めた
手ぬぐい
【1名様】



4 ふんわりと同じ
森林認証紙で作った
10x10x10cmメモ
【3名様】

森のようちえん
きのご組

10/18(日),11/15(日),12/6(日)

今日は何する?どこに行く?子どもたちで決めて、1日森で過ごします。泉ヶ岳にて。



虹の森&くりこま高原自然学校 合同企画!
秋の親子キャンプ

10/13(土)-4(日)

森あそびに、野外調理。そして秋の恒例、紅葉の栗駒山の登山にも挑戦します!くりこま高原自然学校にて。

森のようちえん

来年度入園説明会・体験会

10/9(土)説明会 9/27(日),10/2(金)
体験入園 10/17(土)

来年度のようちえん、きのご組、そら組の活動について、説明会、体験会を開催します。説明会では多賀城市民活動サポートセンター、体験会では多賀城の森にて。

くりこま高原

常設プログラム

10

石窯ピザづくり、トレッキングガイド、ネイチャークラフトなど、個人・ファミリー・グループでご利用いただけます。詳細はお問い合わせください。

板倉マイスター講座

1回目 チェンソー講座

10/9(土)-27(日)

チェンソーの資格も取れる講座+安藤邦廣先生のセミナー「板倉の小屋づくり」

2回目 製材見学・刻み講座

10/17(土)-18(日)

製材工場の見学+大工作業(板倉小屋の材料を加工)+安藤邦廣先生のセミナー「板倉の古今東西」

3回目 自力建設講座

12/12(土)-13(日)

板倉小屋の組立+安藤邦廣先生のセミナー「板倉の家づくり・町づくり」

くりこま高原

カントリーパーティー

10/12(月)祝

紅葉の栗駒山で音楽と交流を楽しみましょう。

森のようちえん・小学校

9/12(土),13(日),10/24(土),25(日),11/1(日)
(1日だけの参加もOK)

テーマは「は・ひ・ふ・へ・ほいく」!栗駒山の自然の中で、大人も子どももリラックス!



第15回 森カフェ part1

オールアース®セミナー

10/9(土) 13時30分~16時30分

場所 サスティナライフ森の家本社

第15回 森カフェ part2

オールアース®住宅見学会

10/12(月)祝 10時00分~17時00分

「ガレージのある家」場所 仙台市太白区仙
台市太白区青山(予約制)

第16回 森カフェ 暮らしを描く生活講座

「なりたい自分」と「なりたくない自分」
~実践的教育論の勧め~

10/18(日) 13時30分~15時30分

会場:日立システムズホール仙台(旧仙台市
青年文化センター) エッグホール



泉ヶ岳スノーシューツアー

1/17(木)~

仙台の町を一望する泉ヶ岳のスノーシューツアー。雪原をのんびり散歩して、お昼はあったかメニュー。冬も息づく生き物たちの息吹を感じるツアーです。

ふんわり関連イベントカレンダー

詳しい情報は巻末一覧から
各団体HPをご覧ください。

26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

B 日本の森バイオマスネットワーク
S サスティナライフ 森の家
T 手のひらに太陽の家

K くりこま高原自然学校
N 森のようちえん 虹の森
R 栗駒木材

M NPO法人しんりん
E アースクエスト

わたしたちのこと。

ふんわりをキーワードに集まった私たち。
業種もフィールドも違うけど、ユニークでオンラインで、おもしろいことができそうです。

くりこま高原自然学校

☎ 0228-46-2626

宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中 57-1

http://kurikomans.com/

栗駒山麓をフィールドに、栗駒山、ブナの森、世界谷地湿原など大自然をご案内します。



森のようちえん 虹の森

☎ 022-343-6479

宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13

http://kurikomans.com/nijinomori/

自然の中で子ども・親・保育者が共に育ち合うことをめざしています。



日本の森バイオマスネットワーク

☎ 0228-22-6721

宮城県栗原市鶯沢袋島 44-7-2階

http://jfbn.org/

森と暮らし、山も人も元気になる持続可能な社会を目指し、森林資源普及に取り組んでいます。



栗駒木材

☎ 0228-55-3261

宮城県栗原市鶯沢袋島 44-7

http://www.kurimoku.com/

伐採・製材・チップ・ペレットと一貫した事業を行っている、材木屋です。お客様が安心して暮らせる木材を提供しています。



NPO法人 しんりん

☎ 0228-22-6721

宮城県大崎市鳴子温泉字玉ノ木 70 番地
エコーの森内

http://shinrin.org/

森林再生と地域活性化を目指し、持続可能な森づくりとときごきの育成を実行中。



サステナライフ 森の家

☎ 022-725-2775

宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13

http://www.sustainlife.co.jp/

地域の資源や職人の技術を次代に受け継ぎ、「サステナブルな暮らし」を提案する住宅会社。



日本の森バイオマスネットワーク

くりこま高原自然学校

NPO法人 しんりん

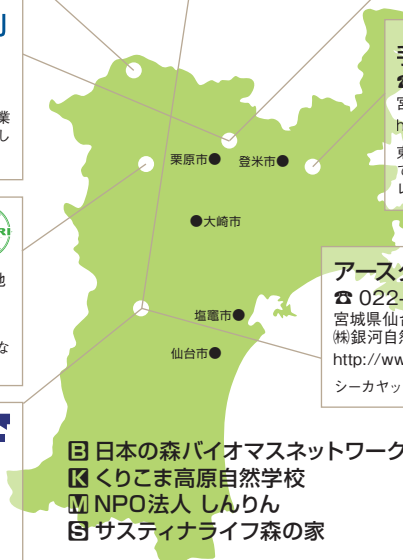
サステナライフ森の家

森のようちえん虹の森

アースクエスト

手のひらに太陽の家

栗駒木材



手のひらに太陽の家

☎ 0220-23-9755

宮城県登米市登米町寺池辺室山 17 番地 1

http://taiyounoie.org/

東日本大震災で被災した子どもたちを受け入れている復興共生住宅。環境教育、企業研修、レンタルスペースなど多面的に事業を展開中。



アースクエスト

☎ 022-343-6442

宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13

(株)銀河自然学舎 内

http://www.h5.dion.ne.jp/~equest/

シーカヤックツアー・スクール、夢になれる！海時間。



ドリームグリーンプロジェクト記事は都合により休載いたします。

記事執筆・お問合せ…記事最後のアルファベットをご参照ください。

ふんわりに広告を載せてみませんか。 詳しくは編集部までお問合せください。

ふんわり 第16号

[宮城版]

[2015年9月10日] 季刊 (年4回発行)

ふんわり編集部

〒981-3225

宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13

☎022-725-2775

funwarinfo@gmail.com

twitter funwari_miyagi

f freefunwari

FUNWARI REPORT フワリレポート!

はまぐり もなかくっきー



モナカもクッキーも、それぞれ楽しめるこのお菓子。形はかわいく、甘さはひかえめですが、その分、香りも楽しめます。コヤマ菓子店には、気仙沼市の観光キャラクター「ホヤぼーや」のマカロンやおまんじゅうなど、他にもつい手が伸びてしまうお菓子がたくさん。☎

コヤマ菓子店

宮城県気仙沼市田中前1-4-8 / TEL/FAX 0226-22-0868

http://koyama.shop-pro.jp/

宮城版 5,000部

印刷：コンカツ印刷

岩手県一関市中央町1丁目7-16 ☎0191-48-5963

点検で切り取り、ご希望のプレゼント番号をそえてご応募ください。
2015年11月30日まで有効
応募券